



FULLSPEED

Corporate Presentation

2008.12.12

2009年7月期 第1四半期決算補足資料

(2008年8月-2008年10月)

株式会社フルスピード

MOTHERS of TSE 2159

<http://fullspeed.co.jp/ir>

■ I - Financial Results 2009年7月期第1四半期決算報告

01. 2009年7月期第1四半期決算 連結業績サマリー	3
02. 2009年7月期第1四半期連結決算概要	4
03. 連結決算概要①-事業セグメント別売上高の推移	5
04. 連結決算概要②-事業セグメント別収益構成	6
05. 連結決算概要③-貸借対照表の概況	7
06. 事業別概況-Webコンサルティング事業①SEO	8
07. 事業別概況-Webコンサルティング事業②リスティング広告	9
08. 事業別概況-アフィリエイト広告事業	10
09. 事業別概況-EC事業(インターネットメディア事業)	11
10. 事業別概況-その他	12

■ II - Earnings Forecast 2009年7月期業績予想

01. 2009年7月期 連結業績計画	14
02. 株主還元のかえ方	15
03. 2009年7月期 重点施策	16

■ III - Growth Strategy フルスピード成長戦略

01. フルスピードの強み	18
02. フルスピード成長戦略	19
03. フルスピードグループ	20

■ IV - Appendix 参考資料

Appendix I. 社員数の推移	22
Appendix II. 株主保有状況 (2008年7月31日現在)	23



I – Financial Results

2009年7月期第1 四半期決算報告

収益の概況

- 2009年7月期業績計画に対し、概ね**計画どおりに進捗**
- 売上高
 - 積極的な営業活動により、**前年同期比85.0%増**と大幅な増収を達成
- 利益
 - 高利益率のSEO以外の事業規模の拡大、本社移転による家賃等の費用増加
 - 本社移転に伴う特別損失の計上（本社移転費用および固定資産除却損）
 - 営業利益/当期純利益は**前年同期比で減少**（期初想定どおり）

1Qトピックス

- 9月、新オフィスに本社を移転
 - 1フロアにグループ各社を集結し、部署間・会社間のコミュニケーションが活性化
- 10月、(株)光通信との合併会社を設立（商号:株式会社フライト）
 - 出資比率51%の連結子会社
- 子会社の株式を売却（連結PLへの影響:子会社株式売却益として、24百万円を特別利益に計上）
 - ポータルサイトを運営する(株)ブティック・ポータルズの株式を売却（連結グループの範囲から除外）
- 10月末日現在の社員数 *社員数の推移はP.22を参照
 - 連結:正社員数**191名**（前期末比+1名増） 単体:正社員数**176名**（前期末比-1名増）
 - 順調な採用活動により、11月より社員数は増加の見込み

【単位:百万円、以下切捨て】

	2008/7 1Q	2009/7 1Q	前年同期比
売上高	1,821	3,368	+85.0%
売上総利益	592	834	+40.9%
売上総利益率	32.5%	24.8%	
販管費	295	647	+118.9%
販管費率	16.2%	19.2%	
営業利益	296	187	-36.8%
営業利益率	16.3%	5.6%	
経常利益	290	180	-38.0%
経常利益率	16.0%	5.4%	
四半期純利益	161	40	-75.0%
四半期純利益率	8.9%	1.2%	

売上総利益

売上拡大に伴い、売上総利益は増加

売上総利益率 前年同期比 **-7.7ポイント**

・高利益率のSEO以外の売上構成比が上昇

(アフィリエイト広告事業/EC事業)

販売費および一般管理費

本社移転に伴い、家賃等の固定費増

販管費率 前年同期比 **+3.0ポイント****営業利益**

営業利益は、前年1Qより減少(期初想定どおりに進捗)

営業利益率 前年同期比 **-10.7ポイント**

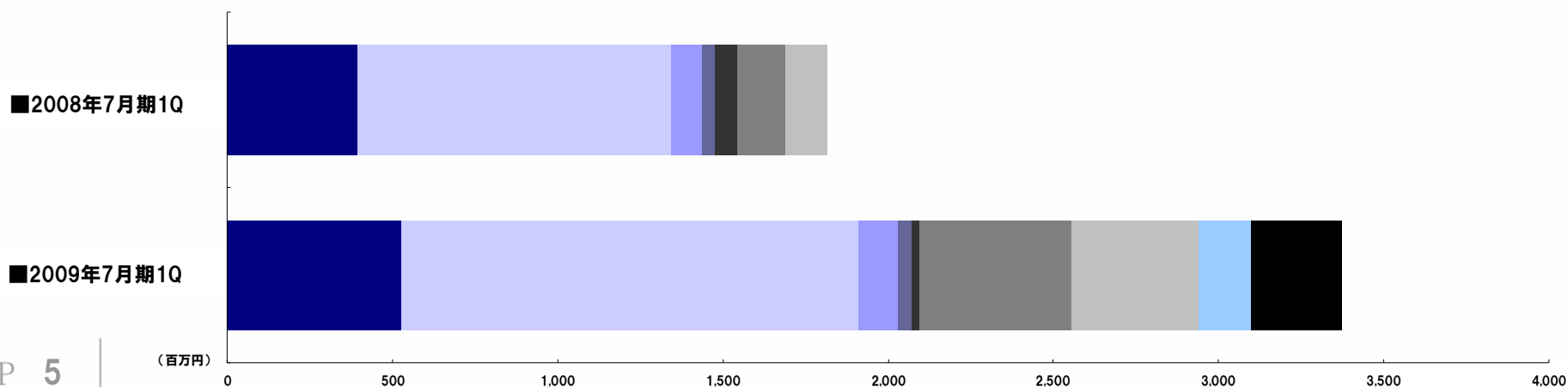
・売上総利益率の低下による影響

・本社移転に伴う販管費増加の影響

(売上の拡大に伴い、通期では費用を吸収する計画)

【単位:百万円、以下切捨て】

事業セグメント	2008/7 1Q		2009/7 1Q		前年同期比
	金額	構成比	金額	構成比	
SEO	396	21.8%	529	15.7%	+33.5%
リスティング広告	947	52.0%	1,381	41.0%	+45.8%
その他広告代理	95	5.2%	121	3.6%	+26.2%
付加サービス	37	2.1%	42	1.3%	+13.5%
Webコンサルティング事業	1,477	81.1%	2,075	61.6%	+40.4%
情報サイト	70	3.9%	23	0.7%	-66.8%
EC	143	7.9%	460	13.7%	+220.3%
インターネットメディア事業	214	11.8%	484	14.4%	+125.9%
アフィリエイト広告事業	128	7.1%	383	11.4%	+198.0%
データセンター事業	-	-	159	4.7%	-
その他事業	-	-	274	8.1%	-
消去又は全社	-	-	△8	△0.2%	-
連結合計	1,821	100.0%	3,368	100.0%	+85.0%

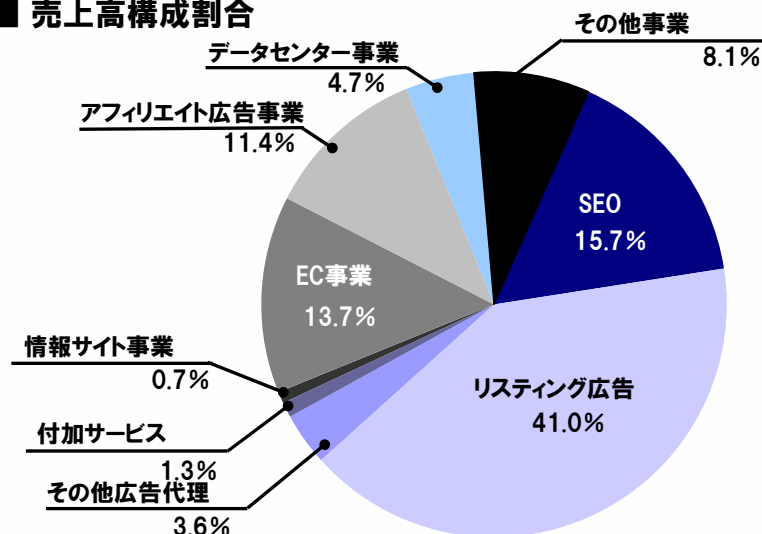


連結決算概要②-事業セグメント別収益構成

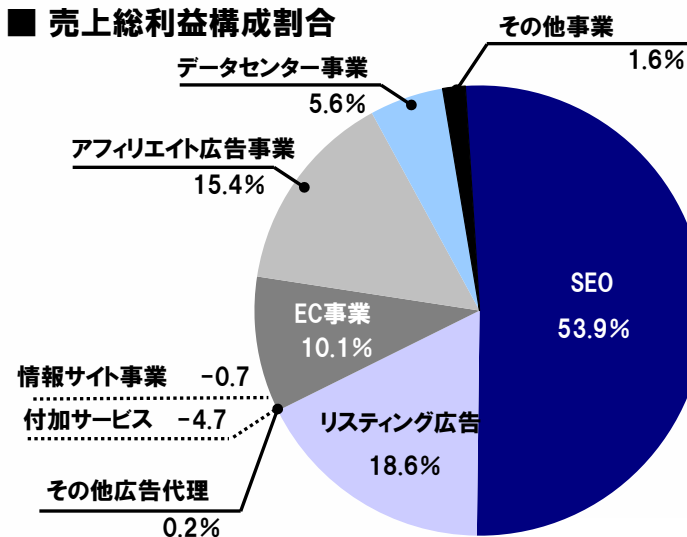
【単位:百万円、以下切捨て】

事業セグメント	売上高	構成比	売上総利益	売上総利益率	売上総利益構成比
SEO	529	15.7%	450	85.0%	53.9%
リスティング広告	1,381	41.0%	155	11.2%	18.6%
その他広告代理	121	3.6%	1	1.6%	0.2%
付加サービス	42	1.3%	-39	-91.9%	-4.7%
Webコンサルティング事業	2,075	61.6%	568	27.4%	68.1%
情報サイト	23	0.7%	-5	-24.7%	-0.7%
EC	460	13.7%	84	21.6%	10.1%
インターネットメディア事業	484	14.4%	78	16.2%	9.4%
アフィリエイト広告	383	11.4%	128	33.6%	15.4%
データセンター事業	159	4.7%	46	29.3%	5.6%
その他事業	274	8.1%	13	5.0%	1.6%
消去又は全社	△8	△0.2%	1	-	△0.1%
連結合計	3,368	100.0%	834	24.8%	100.0%

■ 売上高構成割合



■ 売上総利益構成割合



【単位:百万円、以下切捨て】

■資産の部

	2008/7 (期末①)	2008/10 (10末②)	増減 (②-①)
現金及び預金	2,016	1,653	-363
受取手形および売掛金	1,735	1,701	-34
未収入金	52	185	+133
たな卸資産	131	148	+17
その他	159	338	+179
流動資産合計	4,093	4,023	-70
建物(純額)	141	192	+51
工具器具備品(純額)	298	286	-12
土地	172	172	+0
その他(純額)	1	10	+9
有形固定資産	613	661	+48
のれん	1,083	1,026	-57
その他	175	139	-36
無形固定資産	1,258	1,165	-93
投資有価証券	313	1,257	+944
差入保証金	342	550	+208
その他	76	121	+45
投資その他の資産	732	1,929	+1,197
固定資産合計	2,604	3,756	+1,152
総資産	6,698	7,780	+1,082

法人税等の支払いによる減少

敷金の返還および子会社株式の売却による増加

事業投資を推進したことにより増加

本社移転に伴う保証金の増加

■負債・純資産の部

	2008/7 (期末②)	2008/10 (10末②)	増減 (②-①)
買掛金	918	799	-119
短期借入金	1,350	2,671	+1,321
1年内返済長期借入金	276	349	+73
未払法人税等	507	52	-455
その他	383	389	+6
流動負債合計	3,436	4,262	+826
長期借入金	383	641	+258
その他	24	28	+4
固定負債合計	407	669	+262
負債合計	3,844	4,932	+1,088
資本金	662	673	+11
資本剰余金	633	644	+11
利益剰余金	1,505	1,462	-43
株主資本合計	2,800	2,780	-20
純資産合計	2,854	2,848	-6

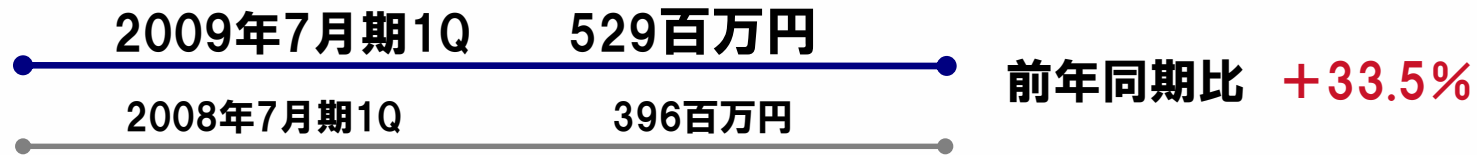
主に運転資金、法人税および移転費用の支払い、投資資金等に
充当したことにより増加

法人税の支払いによる減少

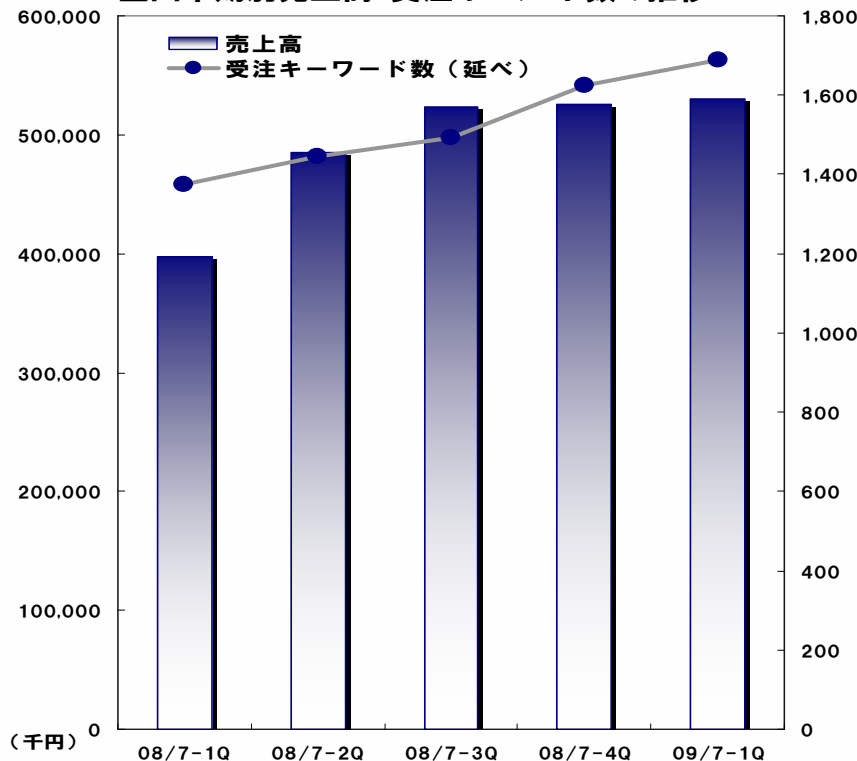
主に運転資金等に充当したことによる増加

配当金の支払いによる減少

競合状況が徐々に激しさを増すものの、成功率は月次で回復基調



■四半期別売上高・受注キーワード数の推移



■顧客数/受注キーワード数

・顧客業界の偏重は無く、引き続き業界リスクを低減

【顧客数の推移】

08/7-1Q	08/7-2Q	08/7-3Q	08/7-4Q	09/7-1Q
374	438	453	496	519

【受注キーワード数(延べ)の推移】

08/7-1Q	08/7-2Q	08/7-3Q	08/7-4Q	09/7-1Q
1,376	1,447	1,492	1,625	1,688

※当第1四半期より、(株)ファンサイドの顧客数のみを加算

(株)ファンサイドの事業モデルがコンサルティング型SEOであるため、受注キーワード数には含まず

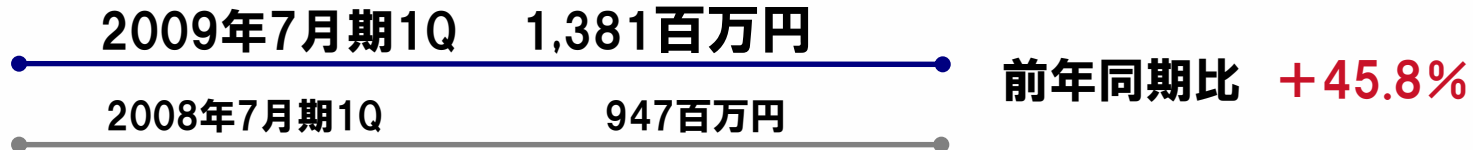
■SEOの課題

- ・成功率の向上: SEO運営体制を再構築
- ・安定収入の確保: SEOコンサルティングノウハウの活用

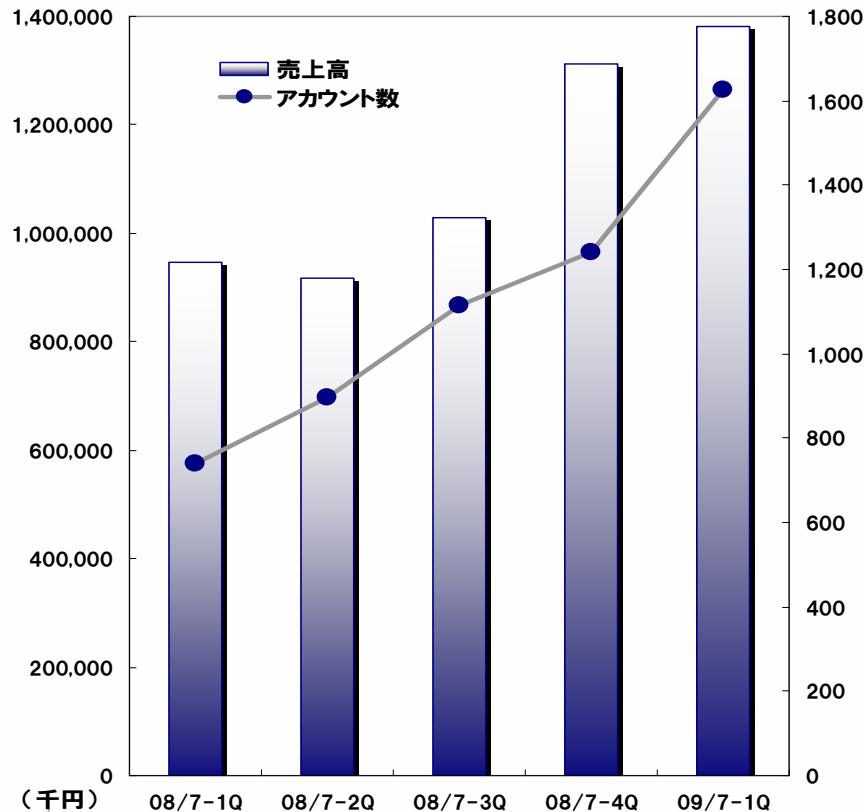
《当社のSEO事業の特徴》

検索エンジン側の仕様(アルゴリズム)変更が行われた場合、検索結果の順位が大きく変動します。当社のSEOサービスは主に順位に連動した成功報酬型の料金体系を採用しているため、その仕様変更の大きさによって、一時的に業績に影響を与えることがあります。

積極的な営業活動が奏功、引き続き売上が拡大



■四半期別売上高・アカウント数の推移



■ アカウント数の推移

・オーバーチュア推奨の商材に注力した結果、アカウント数が急増

【アカウント数の推移】

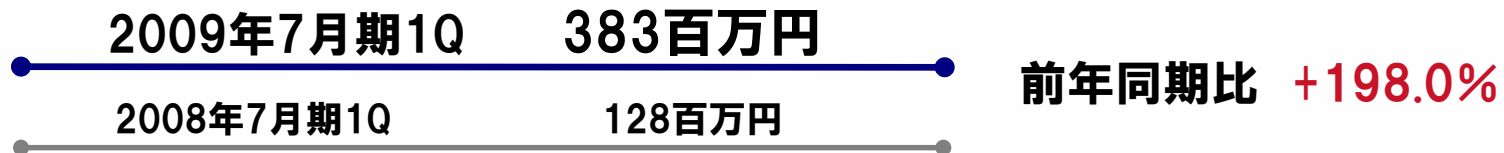
08/7-1Q	08/7-2Q	08/7-3Q	08/7-4Q	09/7-1Q
741	895	1,116	1,240	1,626

※当第1四半期より、(株)ファンサイドのアカウント数を加算

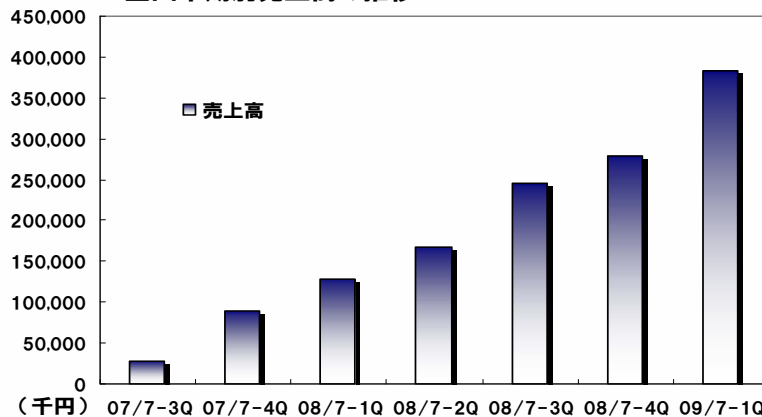
■ リスティング広告の事業戦略

- ・顧客開拓: SEMによる提案を強化
- ・売上拡大: 大型アカウントを積極的に開拓
- ・運用の安定化: 入札などの管理業務の効率化を図るツールを活用

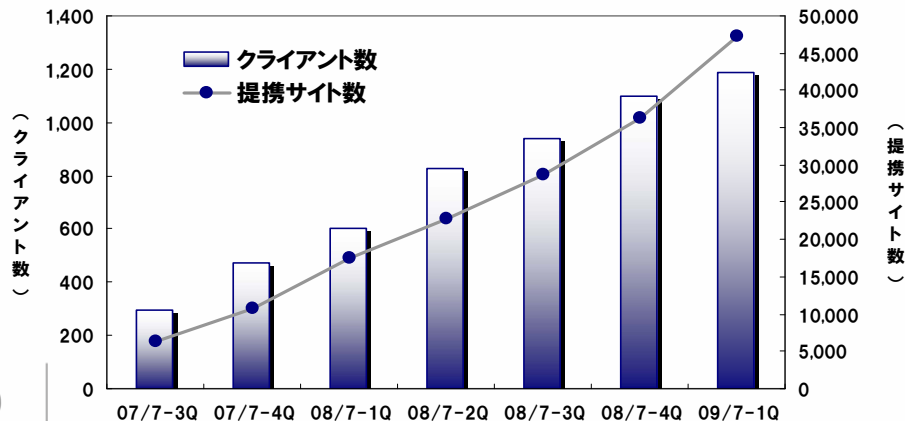
順調に規模拡大、「第3の収益の柱」に育成する考え



■ 四半期別売上高の推移



■ クライアント数・提携サイト数の推移



■ 顧客数・提携サイト数の推移

- ・自社開発のプログラムに高い評価、顧客の乗り換えリスクを低減
- ・顧客数、提携サイト数共に、順調に増加

【顧客数の推移】

08/7-1Q	08/7-2Q	08/7-3Q	08/7-4Q	09/7-1Q
604	825	942	1,100	1,185

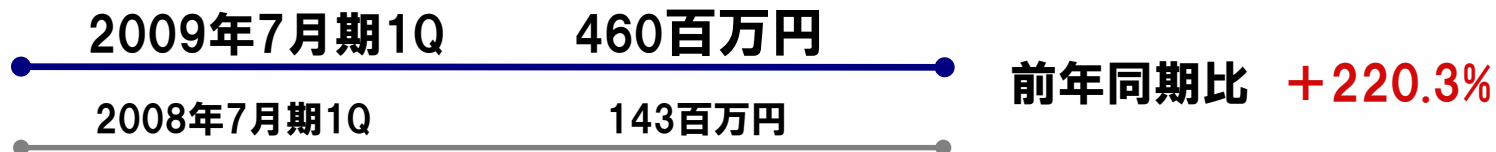
【提携サイト数の推移】

08/7-1Q	08/7-2Q	08/7-3Q	08/7-4Q	09/7-1Q
17,609	22,828	28,637	36,189	47,361

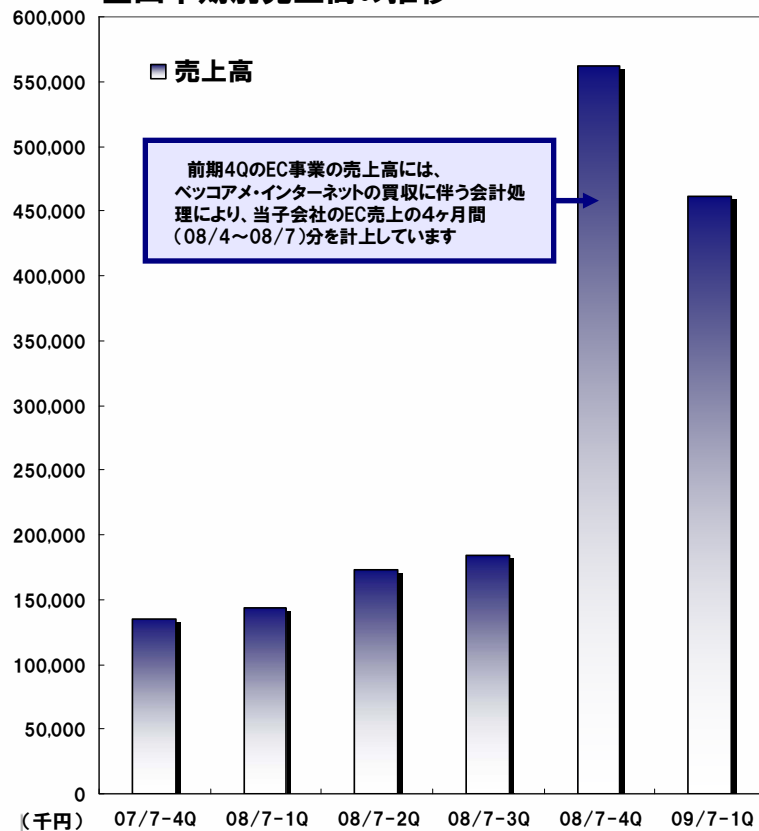
■ アフィリエイト広告の事業戦略

- ・有力な提携サイトを開拓
- ・新規開拓よりも、1顧客あたりの売上アップに注力

ECサイトの拡充に伴い、収益力・安定した需要が見込めるサイトの選別へ



■ 四半期別売上高の推移



■ ECサイト数

- ・10月末日現在、13サイト（第1四半期中、増加なし）
- ・大手企業からモバイルECの運營業務を受託

■ 1Qの売上減少の要因

- ・景況感の悪化や外部環境の影響により、需要が低迷

■ EC事業の課題

- ・オペレーションの改善：SEMの活用方法／運営体制の見直し
- ・運営する過程において、ECサイトの選別を行う方針

【判断すべき条件】

- 安定した需要が見込めること
- 収益力/成長性
- 外部環境

情報サイト事業（インターネットメディア事業）

2009年7月期1Q売上高 23百万円
 (2008年7月期1Q 70百万円) 前年同期比 **-66.8%**

■ 情報サイト事業の現状

- ・前期中に、収益力のある大型サイトを売却したことにより広告収入が減少
- ・テーマを吟味し、新サイトの開発に着手

■ 情報サイト数/売却サイト数の推移

【情報サイト数の推移】

08/7-1Q	08/7-2Q	08/7-3Q	08/7-4Q	09/7-1Q
124	136	148	167	171

【サイト売却数の四半期別推移】

08/7-1Q	08/7-2Q	08/7-3Q	08/7-4Q	09/7-1Q
0	3	3	5	0

《情報サイト事業の会計方針》 ※平成20年2月より本方針に変更

BS: 2008年2月以降に完成したサイトは、たな卸資産に計上

PL: 情報サイトの売却は、売上に計上（売却できた際には、売却サイトの資産計上分を原価として計上）

データセンター事業

2009年7月期1Q売上高 159百万円

(注) 2008年7月期4Qのデータセンター事業の売上高217百万円には、ベッコーメ・インターネットの買収に伴う会計処理により、4ヶ月間(08/4~08/7)分を計上しています

■ 稼働率

- ・2008年10月末現在の稼働率は82.7%（前期4Q末 80.0%）
- ・データセンター事業開始後、徐々に稼働率は向上

■ 増設計画

- ・80ラック増設計画
 （2009年4月に竣工予定、需要を見極めながら最終的に確定）
- ・その他にも1フロア分の増床余地あり

《データセンター事業の開始について》

2008年4月に株式会社ベッコーメ・インターネットを子会社化したことにより、データセンター事業を開始しております。



II – Earnings Forecast

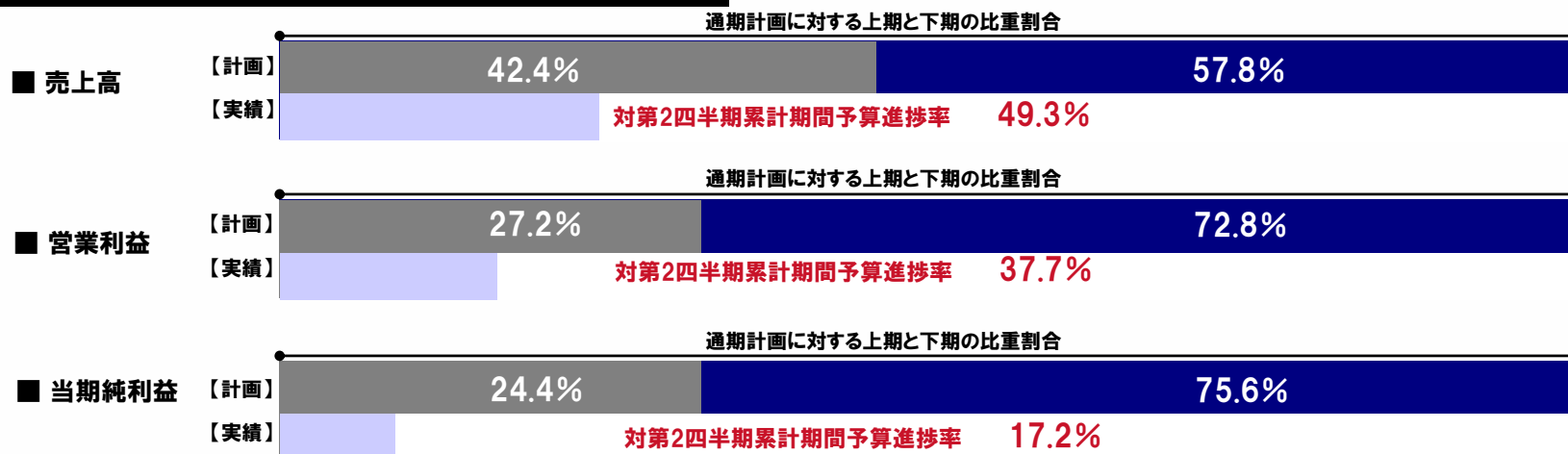
2009年7月期業績予想

2009年7月期 連結業績計画

	第2四半期累計期間			通期		
	2008/7 2Q末	2009/7 2Q末		2008/7通期	2009/7通期	
	実績	計画	前年同期比	実績	計画	前年同期比
(単位:百万円)						
売上高	3,818	6,832	+78.9%	9,444	16,195	+71.5%
営業利益	649	498	-23.2%	1,494	1,832	+22.6%
営業利益率	17.0%	7.3%		15.8%	11.3%	
経常利益	643	525	-18.3%	1,484	1,901	+28.1%
経常利益率	16.9%	7.7%		15.7%	11.7%	
当期純利益	343	234	-31.6%	836	960	+14.8%
当期純利益率	9.0%	3.4%		8.9%	5.9%	
1株あたり当期純利益(円)	2,494.83	1,674.59		6,044.66	6,849.65	

(注) 当社は、2008年4月1日をもって、1対5の株式分割を実施しております。1株あたり当期純利益を比較するため、2008年7月期第2四半期末の1株あたり当期純利益は当該株式分割を考慮し、算出してあります。

計画値に対する進捗



利益配分の基本方針

■ 連結当期純利益に対する配当性向20%程度を維持

・上記の配当政策に基づき、引き続き配当を実施する予定

◎配当額の推移

		2008/7	2009/7
		実績	予想
1株あたりの配当額（円）	第2四半期末	※ 400 (2,000)	300
	期末	600	900
	年間合計	※ 1,000 (2,600)	1,200
	配当性向	16.6%	17.5%

※ 当社は、2008年4月1日をもって、1対5の株式分割を実施しておりますので、年間配当額を比較するため、下記の計算により算出しております。

2008年7月期第2四半期末の配当額 = 第2四半期末1株あたり配当額2,000円/5分割 + 株式分割後期末配当額600円

なお、()内は1株あたり実際に支払った配当額を記載しております。

2009年7月期 重点施策

■ 既存事業の強化

- Webマーケティングの研究組織を新設し、研究機能を増強
- 商品企画専門組織を新設し、顧客ニーズを新サービスや商品に反映

■ 営業力の強化

- 営業人員の増強:60名体制から100名体制へ
- 営業スキルを向上させる教育体制を強化、継続的に実施

■ 組織基盤の強化

- 企業理念の浸透を図るため、社内コミュニケーションを促進
- 今後の成長に備えた経営管理体制の充実

■ グループ会社間の連携強化

- 営業の協力体制を構築、各社サービスの提供機会を増大
- ワーキンググループを組成し、ノウハウの共有/新商品の共同開発に着手

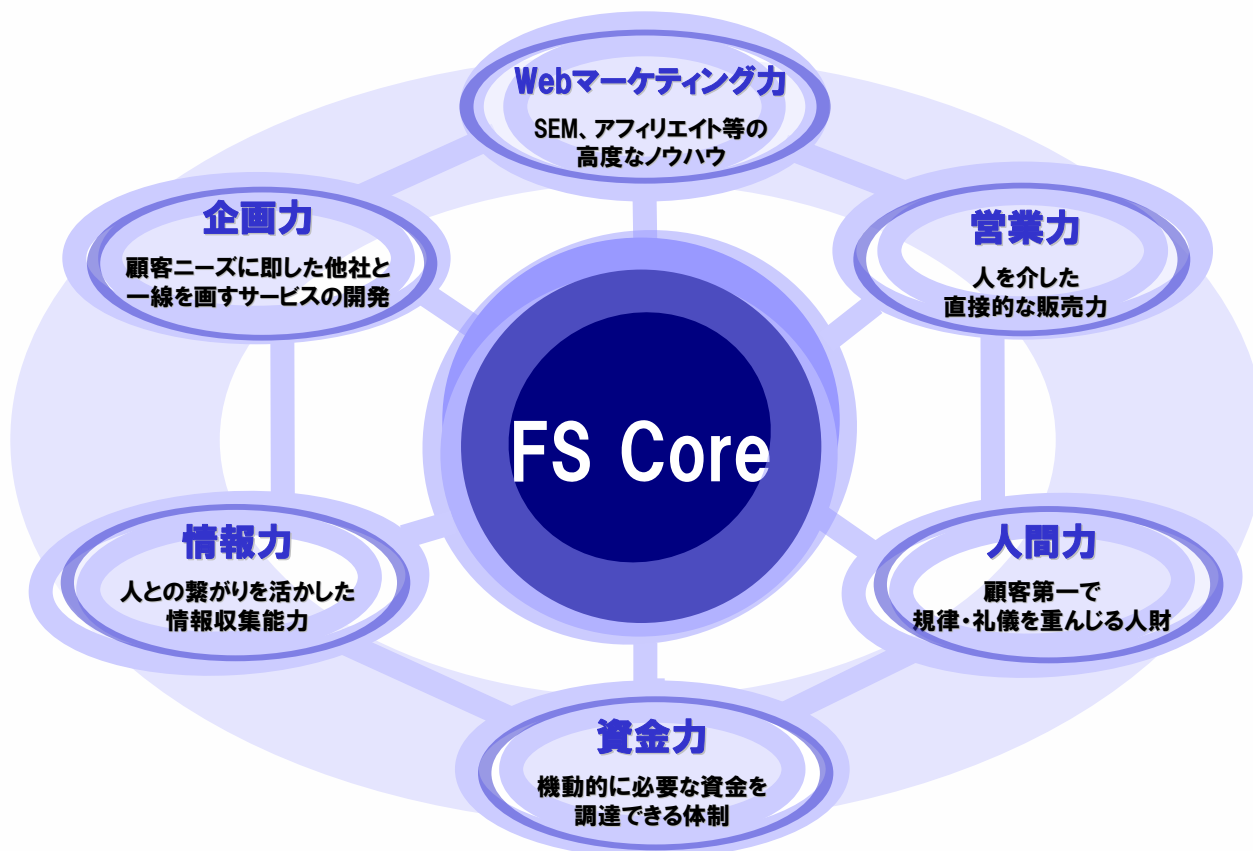


III – Growth Strategy

フルスピード成長戦略

FS Core

当社の強みであり、フルスピードの成長を支える6つの力



■『FS Core』イメージ図

『FS Core』を強化するための取り組み

- Webマーケティング力
 - …研究組織の確立
- 営業力
 - …営業人員の増加
 - …営業スキルの向上
- 人間力
 - …教育体制の充実
 - …社員の士気高揚
- 企画力
 - …新サービス企画専門組織の設置
- 情報力
 - …情報網の拡大
 - …社外交流の推進
- 資金力
 - …利益の蓄積
 - …資金調達手法の多様化

FS Growth Strategies

フルスピードの強み『FS Core』を最大限に活かした成長戦略の実行

- 当社の最大の強みであるWebマーケティング力の他、更に強みを引き出す経営
- 『FS Core』が好循環を生み出し、成長の原動力となる

戦略1

「SEO専門会社」からの脱却、更なる飛躍を図る

- ・ 強みを活かした事業の多角化を推進
- ・ 事業の柱を拡大し、SEO以外の収益源を創出
- ・ 事業リスクを分散

戦略2

Webプロモーション支援サービスの領域において、確固たる地位を築く

- ・ Webプロモーションに係るサービスを**ワンストップ**で提供できる体制を構築
- ・ 顧客の様々なニーズに応えるため、サービスメニューを充実

戦略3

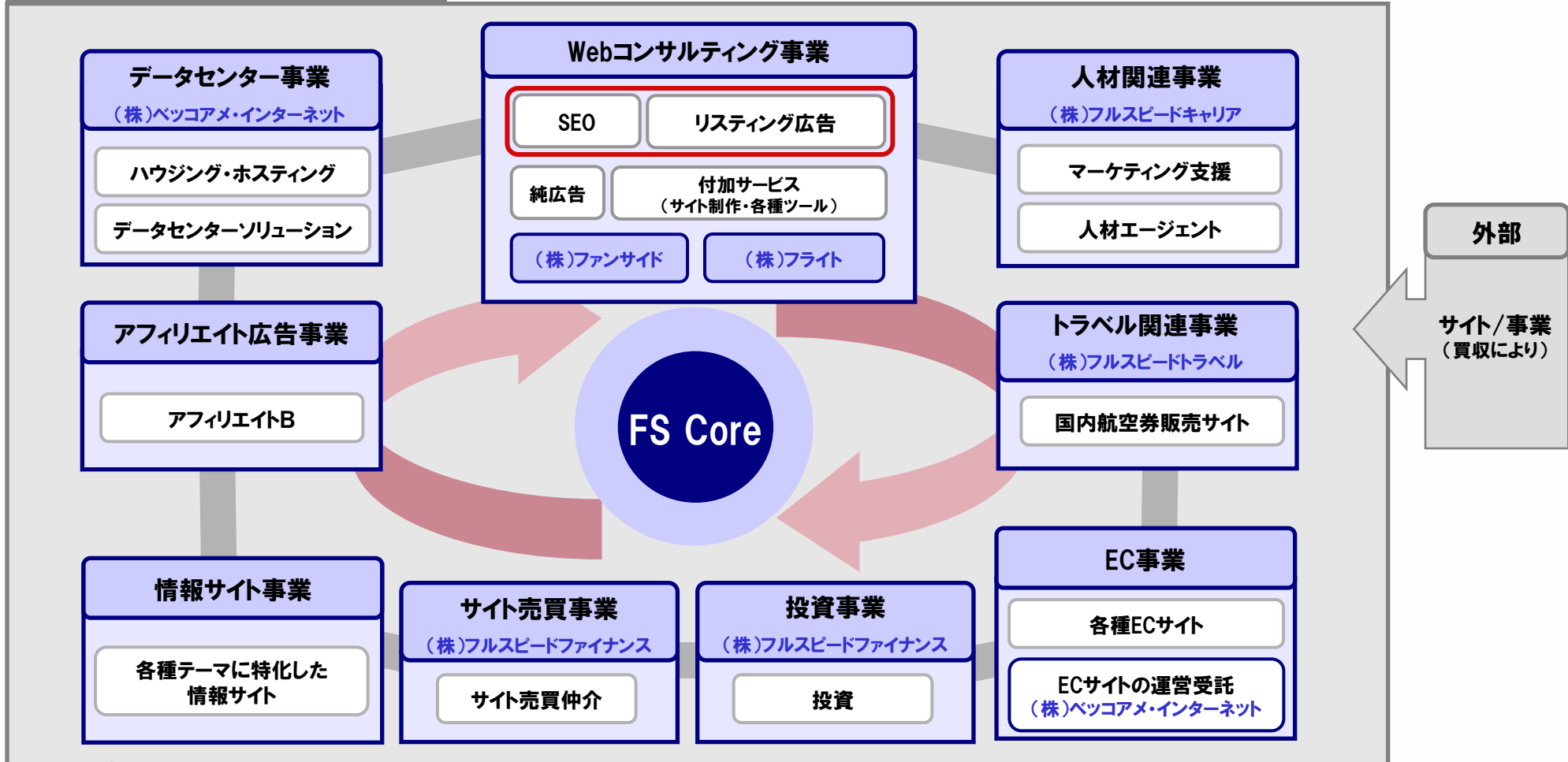
『FS Core』を活用し、実業を含めた他事業への参入を図る

- ・ Webを利用したビジネス展開には、**集客力**が重要なポイント
- ・ 当社の特性を活かし、既存ビジネスに加え、実業における展開も視野に

FS Spiral

『FS Core』を基に事業を多角化、その事業成果を『FS Core』の更なる強化に繋げる

FULL SPEED GROUP

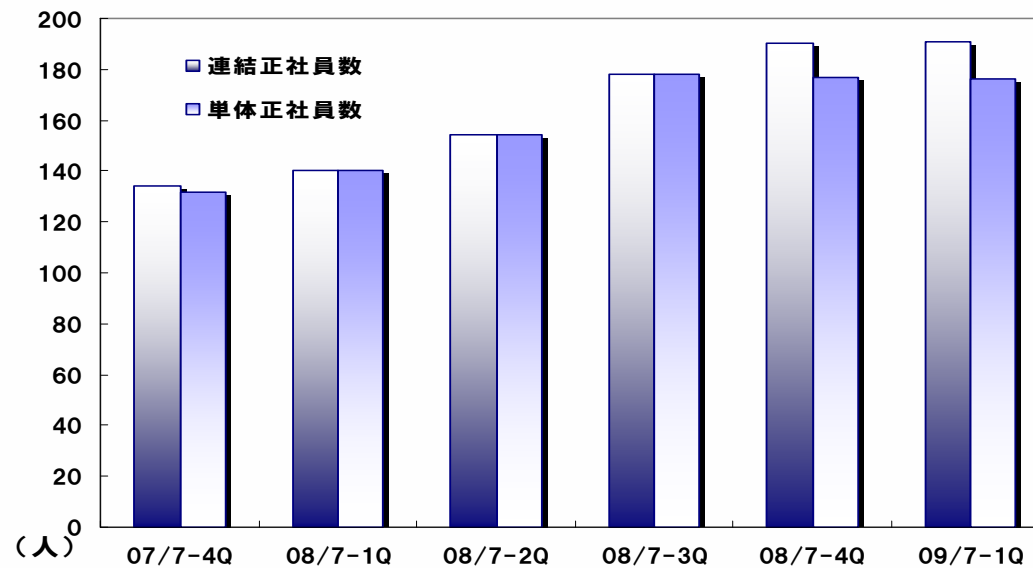




IV – Appendix

參考資料

社員数（連結・単体）の推移



■ 連結正社員数

07/7-4Q	08/7-1Q	08/7-2Q	08/7-3Q	08/7-4Q	09/7-1Q
134	140	154	178	190	191

■ 単体正社員数

07/7-4Q	08/7-1Q	08/7-2Q	08/7-3Q	08/7-4Q	09/7-1Q
132	140	154	178	177	176

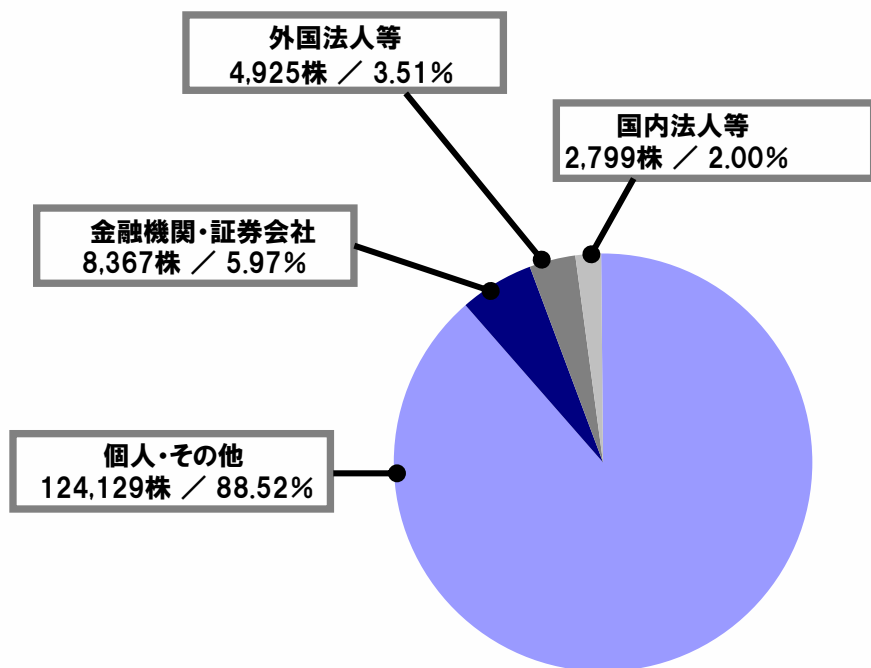
発行済株式の総数

140,220株

株主数

5,223名

■所有者別の状況



■大株主の状況

株主名	当社への出資状況	
	持株数 (株)	持株比率 (%)
芳賀麻奈穂	94,600	67.47%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,729	2.66%
バンクオブニューヨークジーシーエムクライアントアカウント ジェイビーアールデイアイエスジーエフイーエイシー	2,065	1.47%
坂本剛	2,000	1.43%
奥窪二郎	1,590	1.13%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,479	1.05%
モルガン・スタンレーアンドカンパニーインク	814	0.58%
辻準	600	0.43%
芳賀和子	500	0.36%
原田以都実	500	0.36%

■IRお問い合わせ先

管理本部 企画・IR部

TEL: 03-5728-4460 / FAX:03-5728-4461

E-mail: ir@fullspeed.co.jp

本資料は株式会社フルスピードに関する情報提供を目的とし、投資家の皆様にご理解いただくために作成したものであり、当社が発行する有価証券に対する投資を勧誘することを目的としたものではありません。
本資料を作成するにあたっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。
本資料中の情報によって生じた損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断したものであり、その情報の正確性、完全性を保証し、また確約するものではありません。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは異なる結果となることがあり、また予告なしに変更されることがある点を認識された上でご利用ください。